

田辺朔葉のポートレートは、一人の外見を再現しない。モデルの家族、友人、その人を想起させる人々へと取材を広げ、一万枚を超える写真の断片から、一つの顔を編み上げる。

そこに現れるのは、その人を認識してきた多くの眼差しの総体である。絵具の厚みは判断の蓄積を記録し、画面に残る重みは、一つの生へ向けられた持続的な注意の痕跡となる。



《Someone》, 2025, キャンバスに油彩, 652 x 530 mm (25.7 x 20.9 inches)

アーティスト・ステートメント

田辺朔葉がポートレートを描くとき、モデルとの対話から始める。モデル本人はもとより、本人の家族、友人、その人を想起させる人々へと取材が広がっていく。老若男女を問わず、写真を撮影し、アーカイブは一万枚を超えることもある。そのなかから表情や眼差しの断片を選び、一つの顔へと編み上げる。

完成した肖像は、一人の外見の再現ではない。だが全く架空の人物でもない。

その人を認識しているのは何か。その人一人の像ではなく、多くの関係性の総体ではないか。誰かが存在するということは、見られ、記憶され、認識されることと切り離せない。この制作のプロセスは、その構造を画面上に出現させる試みである。

一層ずつ、精緻に描き込む。絵具の厚みが判断の蓄積を記録する。選ばれた一つの類似と、退けられた別の可能性。画面に残る重みは、一つの生に向けられた持続的な注意の痕跡である。田辺は肖像画を通じて、他者を認識するとはどのようなことなのかに向き合う。

経歴

「他者を認識するとはどのようなことなのか」を問いとして、肖像画制作を行う。モデルとの対話から始まり、家族、友人、その人を想起させる見知らぬ人々へと取材を広げ、一万枚を超

えることもある写真のアーカイブから断片を選び、一つの顔へと編み上げる。東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻在籍。2025年、第5回ホキ美術館大賞展入選。

CV

学歴

2026 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻 2年次在学

グループ展（抜粋）

2026 『Portrait』, アップステアーズギャラリー, 東京

受賞・助成

2025 第5回ホキ美術館大賞展入選

aaploit

〒112-0014 東京都文京区関口1-21-17 TMKビル2F

info@aaploit.com



作品をもっと見る

<https://aaploit.com/ja/artists/tanabe-motoha>

著作権・利用条件

© 2026 田辺 朔葉 and aaploit

本資料に含まれるすべての作品、画像、テキストは著作権で保護されており、アーティストおよびaaploitに帰属します。

ポートフォリオ・高解像度画像

出版、研究、キュレーション目的での包括的なポートフォリオおよび高解像度画像ファイルは、ご要望に応じてご提供いたします。お問い合わせは下記まで: info@aaploit.com

許可される利用:

- 批評、教育、ジャーナリズム目的での短い引用・抜粋。
- 適切なクレジット表記を伴う複製: "田辺 朔葉、courtesy of the artist and aaploit"

禁止される利用:

- 書面による許可のない商業目的での複製。
- 画像またはテキストの改変。
- アーティストの作品や意図を誤って伝える複製。

最終更新日: 2026年5月1日